

## 木質材料実験棟全国共同利用研究報告会

- 司会 畑 俊充(京都大学 生存圏研究所)
- 10:30-10:35 開会挨拶  
京都大学生存圏研究所 木質材料実験棟共同利用委員長 五十田 博
- 10:35-10:50 イオン液体を用いた木材処理技術に関する基礎研究  
26WM-09 宮藤 久士(京都府立大学大学院生命環境科学研究科)
- 10:50-11:05 住宅床下における銅板等の劣化抑制効果の検証  
26WM-13 栗崎 宏(富山県農林水産総合技術センター木材研究所)
- 11:05-11:20 木質起源物質の微細形態・構造化と炭素変換  
26WM-10 木島 正志(筑波大学数理物資系)
- 11:20-11:35 木口挿入型接合具を用いた木材接合法の設計法の検討  
26WM-12 田中 圭(大分大学工学部)
- 11:35-13:20 昼食
- 司会 北守顕久(京都大学 生存圏研究所)
- 13:20-13:35 圧縮木材用いた面格子耐力壁に関する研究  
26WM-01 清水 秀丸(富山県農林水産総合技術センター木材研究所)
- 13:35-13:50 センダン材の熱処理加工適性の検討  
26WM-03 村田 功二(京都大学大学院農学研究科)
- 13:50-14:05 振動法によるCLTの弾性係数の非破壊評価  
26WM-02 園田 里見(富山県農林水産総合技術センター木材研究所)
- 14:05-14:20 木質熱処理物の複数の金属イオン存在下での錯体形成および金属錯体の帯電抑制に関する検討  
26WM-08 本間 千晶(北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場)
- 14:20-14:35 休憩
- 司会 本間 千晶(北海道立総合研究機構 林産試験場)
- 14:35-14:50 熱電変換材料の構造解析と物性評価  
26WM-05 北川 裕之(島根大学大学院総合理工学研究科)
- 14:50-15:05 窒素ドーピング木質系炭素化物の酸素還元活性に与える微細構造の影響  
26WM-11 畑 俊充(京都大学生存圏研究所)
- 15:05-15:20 ピロディンによる木質接合部性能の推定手法確立  
26WM-14 石山 央樹(中部大学工学部)
- 15:20-15:35 CLT(Cross laminated timber)を用いた中・大規模木造建築物の開発  
26WM-04 中谷 誠(宮崎県木材利用技術センター)
- 15:35-15:50 休憩
- 司会 森 拓郎(京都大学 生存圏研究所)
- 15:50-16:05 住宅床下への木材劣化生物の侵入生態の把握とその予防に関する基礎的検討  
26WM-06 築瀬 佳之(京都大学大学院農学研究科)
- 16:05-16:20 京都府産木材の有効活用に関する研究  
26WM-07 明石 浩和(京都府農林水産技術センター)
- 16:20-16:35 制振素材による木造住宅の耐力劣化抑制に関する研究  
26WM-15 那須 秀行(日本工業大学工学部)
- 16:35-16:45 総括  
畑 俊充(京都大学 生存圏研究所)
- 17:00-19:00 意見交換会(2000円)木質ホール3階にて

2015年3月24日(火)  
京都大学生存圏研究所  
木質ホール3F  
(宇治キャンパス)  
参加費無料

連絡先：京都大学生存圏研究所  
生活圏構造機能分野 森 拓郎  
Tel：0774-38-3676  
E-mail：moritakuro@rish.kyoto-u.ac.jp